2014年度（平成26年度）
西原町の家計簿（予算）

西原町の予算を家計に例えると…

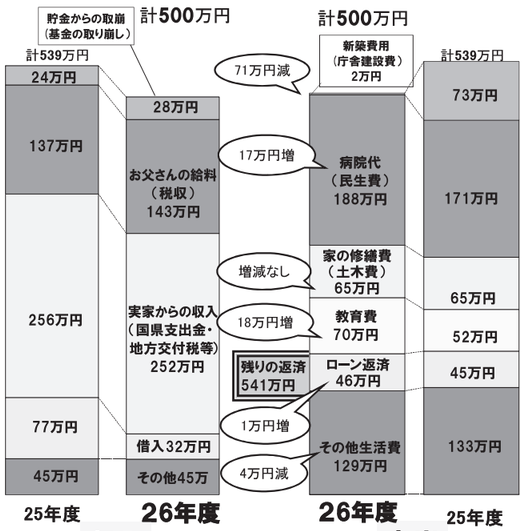
今年は景気回復の影響でお父さんの給料（いわゆる町税）が少し増えそうですが、その代わり実家からの収入（地方交付税等）が減って、状況は例年とそれほど変わりそうもありません。

また、新築費用（庁舎建設費）が減ったことによる借入金の大幅減の影響で、収入の総額が減っています。

しかし、育ち盛りの子どもたちや家族の期待に応えるためには、貯金からの取り崩し（基金の取崩）に頼らざるを得ない状況に変わりはなく、その上、財産売払収入もあてにしなくてはいけません。

また、3年目になる私の実家からの収入（沖縄振興一括交付金分）が増えて助かりますが、それでも収入面での苦しい台所事情は続いています。

※平成26年度西原町一般会計予算117億800万円を500万円に換算して説明しています。



支出では、やはり家族全員の病院代（民生費）が一番大きいです。今年も188万円はかかる見込みで、やはり増加傾向は続いています。

修繕費（土木費）は昨年と比べて変わらない見込みですが、教育費は18万円も増えて70万円はかかりそうです。

ローン返済は46万円。ですが昨年に家の新築代の借入があったので、返済額が増えて541万円残っています。

この先、病院代はまだまだ増えそうですし、我が家にも消費税増税の影響があり、これからの生活が心配です。また、お父さんの給料（町税）も支出の伸びをまかなえるほど増えそうにないです。本来は娘（特別会計）への仕送りも必要とされているのに、十分にできていないのが現状です。

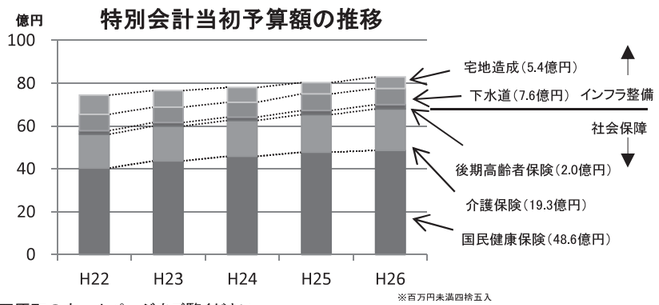
これからも、家族が安心して生活できるよう、やりくりは創意工夫をしていかなければなりません。

特別会計

町の会計は、上記の一般会計のほかに五つの特別会計と上水道事業会計があります。

左のグラフは、特別会計の当初予算額の推移を表したものです。

今年度も昨年同様、国民健康保険特別会計の予算額は伸び、前年度比約8600万円の増額となっています。



詳細は西原町のホームページをご覧ください。
http://www.town.nishihara.okinawa.jp/ トップページ（西原町役場のご案内）＞財政＞平成26年度＞平成26年度予算編成の状況

今年度はこんなことをします！

― 平成 26 年度の主な事業を説明します ―

執行体制と行財政の確立

◆庁舎移転準備事業
一億四千七百三十三万円
5月から新庁舎での執務を開始する予定のため、備品等購入を主に、引越し作業の委託や旧庁舎の解体工事などを行います。

健康と福祉のまちづくり

●三世代交流施設運営事業
六千六百四十六万円
西原南小学校区に建設する三世代交流施設の基本実施設計業務委託、及び建設用地購入を行います。

●放課後児童クラブ障害児保育支援事業
二千七百六十七万円
町内各学童クラブに在籍する障害児童を把握し、専門的な知識を有する支援員を配置することで、保育環境と質の向上を図ります。

豊かで活力のあるまちづくり

◆青年就農給付金事業
一千五十万円
青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後の所得を確保する給付金を支給します。

●については、一括交付金事業として事業申請、決定を経たうえでの実施となります。

豊かで活力のあるまちづくり

●公園樹木等環境整備事業
三千六十七万円
観光振興の観点から、沖縄らしい風景・景観等を保全するため、観光地形成促進地域内の公園樹木の環境整備を行います。

平和で人間性豊かなまちづくり

◆内間御殿整備事業
一千七百七十一万円
前年度に引き続き、内間御殿の埋蔵文化財発掘調査や保存修理工事に着手する予定です。

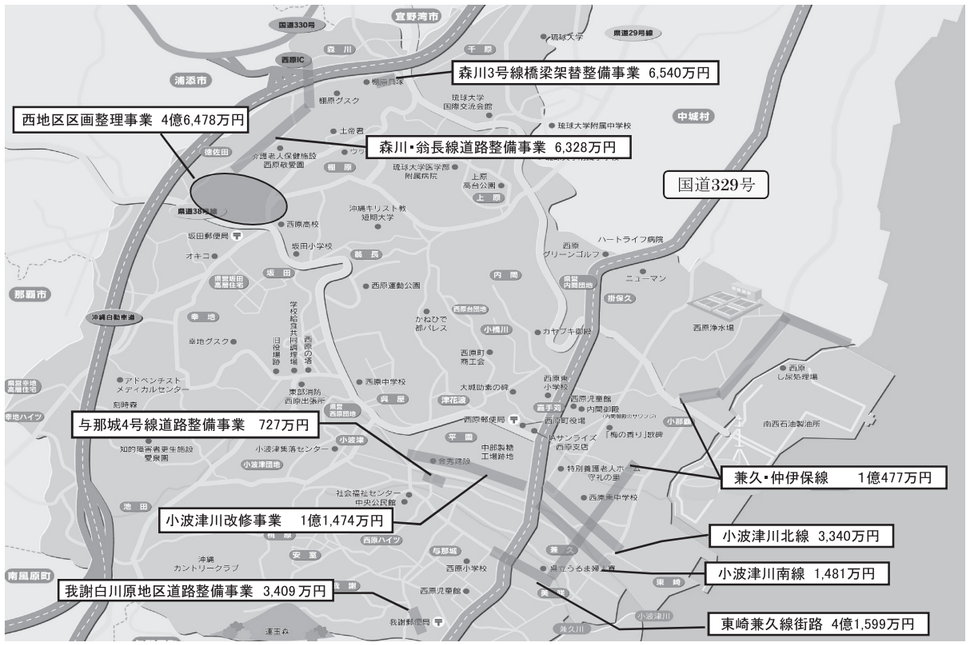
◆西原南幼稚園新増築事業
九千九百五十二万円
保育室の不足を解消するため、新増築工事を行います。

◆坂田小学校校舎危険建物新増改築事業
七千九百二十五万円
老朽化で危険建物となった校舎の改築工事設計業務を行います。

●教育情報化支援事業
一億三千三百一万円
将来の沖縄振興に資する人材育成及び学力・情報活用能力等の向上を図るため、各小中学校に電子黒板等のICT環境を整備し、より魅力的かつ分かりやすい授業環境を整えます。

豊かで活力のあるまちづくり（道路事業等）

以下の箇所で整備を行う予定です。



お問い合わせ　総務部企画財政課　財政係　☎945−4533